

3年の科目選択も終わって、徐々に進路に向けて意識が向いている人が多くなってきました。今何をすべきなのか？自分の状況に応じて、意識して行動を始めましょう！

☆進路実現に向けて☆

①希望の進路が具体的に決まっている人は…

目指したい大学や専門学校に合格するためには何が必要か、調べよう！

☑入試要綱（各学校のHPや、2階の進路指導室にあります）で入試科目や入試方式を調べた。入試方式・時期によって必要な科目が異なります。

☑過去問を見た。どのくらいのレベル・量の問題をどのくらいの時間で解かなければならないのか、把握して必要な勉強量・練習量（小論文・面接も）を判断しましょう！

☑パンフレットを見て、入試検定料や入学金、授業料を把握し、家で話をした。

受験には何万円も費用がかかります！大学受験は「落ちる」ことも稀ではないため、同じ大学を何度も受験する必要があります。

また、第一志望に合格するとは限らないため、必ず合格できる見込みのある「滑り止め」も受験することになるので、かかる費用は大きいです。「滑り止め」が第一志望の大学より合格発表が早い場合、滑り止めの分の入学金を先に納めないと合格が取り消しになります（第一志望がダメだった場合、「滑り止め」のお金を振り込んでいないと、行くところがなくなる）。

公募推薦では「滑り止め」ではなく「第一志望」を受けること

☑入試を意識して勉強を始める！

まずは普段の授業や小テストから。そこで満点を目指すところから！大学は勉強して、試験の合格ラインに立てないと受からないのです…。

②行く方向は決まったけど、具体的な学校名まではまだ…という人は…

☑知っている大学があれば、その大学の学部を全部調べてみて、どんな学部/学科/専門分野があるかを見てみる。（進路指導室の冊子やHPなどを活用）

☑他にその学部/学科がある大学や専門学校を調べる。（ の仕事に就きたいから 学科、 が好きで、もっと勉強したいから 学科、 など絞り込んでいく。）

☑自分の成績（スタサポ・模試など）も参考にし、目指したい大学を決める。（第二志望も含めて。）わからないときは先生に相談。

①へ

③まだ何も決めていない（進学か就職かも、迷っている…）という人は…

将来就きたい職業が、大学に行かないと取れない資格がある場合は大学に行く必要があるし、専門的な技術を身につけなければならない場合（美容師など）は専門学校を選択しなければなりません。将来の職業をイメージしましょう。職業を決めきれない場合でも、どんな分野で自分は生活していきたいのか（語学系、接客系、など…）を考えていきましょう。

好きなものをイメージ それを仕事にしたいかどうか？ 仕事にしたいなら、それが目指すものかも！？仕事にしたいと思わない場合、仕事にしても良いと思うものを考えよう！「これだけは絶対にしたくない！」というものをイメージして、それ以外から探すのも手段の一つです。

具体的に決めるのは大学生になってから…というのでもありませんが、決めるのが遅いほど、それに向けて活動できる時間は減ってきます。できるだけ、今のうちに少しでも具体化しておきましょう。大学に行く場合でも、「学部」「学科」は決めなければなりません。大学は勉強をするところなので、自分が勉強したい（深く知りたい）と思う分野は絞り込みましょう。 ②へ

* 大学進学希望者へ * 《重要！》

2月9日（土）は「マーク模試」があります。大学進学を希望する人は、全員受験しなければなりません。（受験しない場合、大学進学はしないものとして進路指導をします。）今から必ず予定を空けておいてください。**部活の公式戦以外の欠席は認められません。**（自宅受験はもちろんできません。本番の入試と同じです。）

火曜日から2学期期末テスト1週間前！

裏面の勉強到達度チェック表を活用して、この週末から勉強を始めよう！最低でもStep 2まではする必要があります。得意科目はStep 4まで目指して、高得点をねらってみよう。授業のことは授業の中で、提出物は1週間前にきっちり取り組んでテスト勉強ができる余裕をもっておくことが大事！（テスト前日の深夜に提出物をする・前日に勉強を開始するのは欠点者の悪しき共通点です…。）まずは当たり前のことを当たり前。当たり前のことを当たり前以上にできるよう頑張る人は、必ず自分に良い結果となって返ってきます。上を見てこそ人間は成長するし、毎日良い気持ちで過ごせるものです！

《すでに決まっている補習・講習など》

11月14日（月）15日（火）7時45分～数学（4C教室）

11月17日8時30分～英語表現（呼び出しありの人）

